



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.170

2020.11.20

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

11月は命の旅と チップ撒きなど作業いろいろ

気持ちのいい秋晴れの11月14日（土）40名の参加で活動しました。密を避けるため、何班かに分かれ思い思いに過ごしました。新型コロナウイルスは第3波と言われています。手洗い消毒しっかりと！

あの手この手で

まずは、あやめ台小学校の総合学習で森のお話をするリハーサルも兼ねた自然観察会です。お花も少なめ、虫も少なめの晩秋は実りの季節。動けない植物のさまざまな種がどのように運ばれるかをテーマにお話ししました。動物の毛＝洋服にくっつくチヂミザサやミズヒキ、イノコヅチなど動物散布、ヒヨドリジョウゴみたいに赤い実を实らせる取り散布、タイアザミのような風散布…と、植物たちはあの手この手で広がります。別働隊は危険のある樹木の調査や、階段の補修をしました。



よく見るとさまざまな発見が！



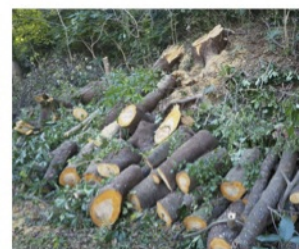
朽ちた部分に伐採木材を活用

歩きやすくなります

10月に送電線の保守のため東京電力による一部高木の枝下ろし作業がありました。発生した木材は太いものは腰掛けや境界に、チップ化してくださった枝葉は歩きやすくなるよう園路に撒きます。舗装していない園生の森の園路は土がむき出しだと滑りやすく、硬くなります。ウッドチップによって柔らかく歩きやすくなります。またウッドデッキにかかっていたサクラも伐採が終わり開通しました。



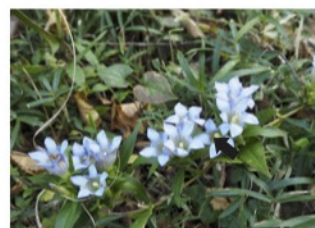
チップ撒き。子供達も大活躍です



中心部は腐朽していました

秋色

草地に自生するリンドウ。園生の森では数が少ないため、大切に保護しています。花の少ない時期にハッとする宝石のような色ですね。



実物はもっと鮮やかです

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・ 定例観察会：毎月第2土曜日
- ・ 森のお手入れ部会：毎月第4土曜日
※12月はお休みです

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail: p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

※そのう森のお祭りは開催しません

- 内容 「チップ撒きと紅葉の観察」
- 日時 令和2年12月12日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・ 参加は無料です。
- ・ 初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・ コロナウィルス対策のためマスク必着用で！
- ・ 動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・ 雨天の場合は中止します。

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>



お願いします！